

# 京都大学の西田幾多郎

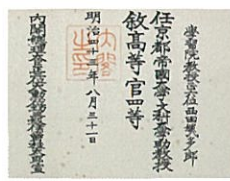
西田幾多郎は明治四十三（一九一〇）年、四十歳の時に京都帝国大学文科大学の助教授となりました。赴任の翌年には日本で最初の体系的な哲学書『善の研究』を出版、幾多郎は次々と論文を発表し、やがてその思想は「西田哲学」と呼ばれるようになっていきます。京都大学には幾多郎を慕い多くの優秀な人材が集まり、のちに京大学派と呼ばれる集団がつかられていきました。しかし世間で高い評価を受ける一方で、私生活では家族の病臥と死が相次ぎ、次々と不幸が幾多郎を襲います。そんな公私ともに苦悩の連続であった京都時代の西田幾多郎を、京都大学とふるさと石川に残る資料とともに紹介します。

写真：京都大学大学文書館蔵



**展示会** 2018 9/4 (火) - 11/4 (日)  
9:30 ~ 17:00 ※10/1(月)、28(日)は休館日です。  
京都大学百周年時計台記念館 1階・歴史展示室

○入場料/無料  
○申込不要



【交通アクセス】  
●JR/近鉄/地下鉄烏丸線京都駅から市バス京都駅前バス停へ約30分→京大正門前または百万遍バス停下車  
●京阪出町柳駅から東へ徒歩約20分

**講演会** 2018 10/21 (日)  
13:00 ~ 15:30 (開場 12:30)  
京都大学百周年時計台記念館 2階・国際交流ホールⅢ

○定員/100名 ○参加費/無料  
○申込/要申込(先着順)。定員になり次第締切とさせていただきます。

【講師】  
西山 伸 (京都大学大学文書館) 「西田幾多郎在職時の京都帝国大学」  
市川秀和 (福井工業大学) 「西田幾多郎の住まいと建築論」  
林 晋 (京都大学大学院文学研究科) 「人間 西田幾多郎」

お申し込みお問合せ先 石川県西田幾多郎記念哲学館 〒929-1126 石川県かほく市内日角 井1 TEL 076-283-6600 FAX 076-283-6320  
URL: <http://www.nishidatetsugakukan.org> E-mail: [nishida-museum@city.kahoku.lg.jp](mailto:nishida-museum@city.kahoku.lg.jp)